

ソフト事業のみ
  ハード事業を含む

## 成果検証報告書

## 【成果指標の達成状況】

成果検証実施年度 令和6年度

市町村名	蕨市					
提案事業名	女子サッカーを通じた地域振興事業～「ワラビーズ（仮称）」結成に向けて～					
事業期間	令和5年度 ～ 令和5年度					
成果指標	(成果を検証する指標) 女子サッカーを応援するまち蕨に興味・関心を持つ方の人数					
	(成果検証の具体的な方法) 市ホームページ内「女子サッカーを応援するまち・蕨」ページのアクセス件数で把握					
	(成果の目標値に対する実績)				達成度	A
	従前値 (令和4年度)	新規公開ページのため0	目標値 (令和5年度)	3,600件	実績値 (令和5年度)	3,892件
	(施設建設等の場合の実績)					
	年間利用者数 (人)	(目標) (実績)		稼働率 (%)	(目標) (実績)	
住民への公表状況 及び特記事項						

## 【事業効果の整理・原因分析】

令和5年度 構成事業

構成事業名	事業効果	事業効果の概要及び原因分析
① 女子サッカー裾野拡大プロジェクト	○	民間事業者との連携による市内各所へのアニメラッピング自動販売機の設置や、蕨市ならではの応援イベント（ゲートフラッグによる選手歓迎、選手入場セレモニー、ピッチ体験等）を盛り込んだWEリーグ観戦ツアーの開催等により、更なるにぎわいの創出やスポーツを通じた地域振興を図ることができた。
② 「ワラビーズ（仮称）」スタートアッププロジェクト	○	年間を通じた女子サッカー教室の開催によって、女子児童の活動の受け皿とするとともに、女子プロサッカーチーム（ちふれASエルフェン埼玉）との連携により、選手から直接指導を受ける機会も設けることができた。子どもたちからも好評を博し、次年度（R6年度）以降の活動の継続や女子サッカーの裾野拡大に寄与することができた。

## 【成果検証の総括・改善策の検討】

実施事業について 十分に成果が認められた点	本プロジェクトの推進により、2023年8月には女子プロサッカーチーム「ちふれASエルフェン埼玉」を運営する(株)エルフェンスポーツクラブと、スポーツ振興や青少年の健全育成、地域社会・経済発展などを目的としたサポータータウン協定の締結に結び付けることができた。更に、協定締結を契機とした交流プロジェクトの実施など、新たな事業展開に繋げるとともに、公民連携の促進を図ることができた。
実施事業について 成果が不十分である点	—
成果検証を踏まえた 今後の改善策	—

(記入上の注意)

**【成果指標の達成状況】**

・達成度(A・B・C)の判断基準は次のとおりとする。

「達成度A」 目標値に対する実績値の伸び率が80%以上の場合  
実績値 $\geq$ (目標値-従前値) $\times$ 80%+従前値

「達成度B」 目標値に対する実績値の伸び率が60%以上80%未満の場合  
(目標値-従前値) $\times$ 60%+従前値 $\leq$ 実績値 $<$ (目標値-従前値) $\times$ 80%+従前値

「達成度C」 目標値に対する実績値の伸び率が60%未満の場合  
実績値 $<$ (目標値-従前値) $\times$ 60%+従前値

**【事業効果の整理・原因分析】**

・事業効果(O・△・×)の判断基準は次のとおりとする。

「事業効果O」 事業効果の発現が十分に認められる

「事業効果△」 事業効果の発現が多少認められるが、不十分な点がある

「事業効果×」 事業効果の発現がほとんど認められない